



三浦ロータリークラブ 週報

インスピレーション
になるう



2018年9月6日 第2746回例会

事務局：三浦商工会議所 〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号 TEL 046(881)5111 URL <http://www.miura-rc.jp>

- ◇ 国際ロータリー会長
バリー・ラシン (East Nassau RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー
脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南 RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区第 1 グループ
ガバナー補佐 加藤 元章 (横須賀 RC)
- ◇ 三浦ロータリークラブ
会 長：鈴木 康仁
副 会 長：笠倉 正弘
幹 事：秋本 清道
- ◇ 公共イメージ委員会
委 員 長：高木 巖
副委員長：笠倉 正弘
委 員：奥山 浩司
- ◇ 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分点鐘
- ◇ 例会場 三浦商工会議所
〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号
- ◇ TEL 046(881)5111 FAX 046(881)3346
- ◇ website <http://www.miura-rc.jp>

2018年9月6日 第2746回例会

- ◇ 点 鐘 12 時 30 分
- ◇ ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◇ 四つのテスト唱和

会長報告

鈴木 康仁 会長

皆さんこんにちは、4月5日は台風21号に大変悩まされましたが、この辺では大きな災害はなかったようで本当によかったと思います。

何度も言いますが、本当に三浦は良いところですね。

さて先週はオーストラリア・ウォーナンブールより、帰国されました派遣生3名による派遣報告会でしたが、派遣先での充実した生活の報告を下書きなしでお話ししてくれました。



二人の母親と引率の市川教頭先生、マシュー先生も非常に良い経験をさせてくれましたと嬉しそうでした。思わず英語を勉強してロータリークラブの留学生になってください、と言ってしまいました。

なお、本日は藤会員の米山奨学セミナー報告です。

楽しみにしております。宜しくお願い致します。

幹事報告

- * 入会月お祝 鈴木金太郎会員 (1995)
- * 横須賀 RC10 月例会のお知らせ
- * 横須賀北 RC10 月例会のお知らせ
- * 地区資金会計報告書
- * ミャンマーの国際奉仕に関する卓話について
- * 赤い羽根共同募金への協力お願い

出席報告

- 会員総数：25名 本日出席：17名 欠席：8名
出席率 68.0%

2018年の十五夜 9月24日
十三夜 10月21日
とおかんや
十日夜 11月17日



ニコニコ BOX 集計報告

	本日	前回まで	累計
ニコニコ	6,000	52,000	58,000
財 団	2,000	25,000	27,000
ポ リ オ	1,000	16,000	17,000
米 山	5,000	29,000	34,000
周 年	0	7,000	7,000
計	14,000	129,000	143,000

- ・鈴木康仁 三浦はいいところですね。藤会員、卓話楽しみにしています。
- ・笠倉正弘 度重なる欠席申し訳ありません。本自治、ピロリ菌退治に行ってきます。
- ・藤喜代司 本日は米山セミナー報告をさせていただきます。よろしくお祈いします。
- ・奥山浩司 前回早退のおわび。
- ・長島満理子 本日もよろしくお祈いします。
- ・加藤隆史 本日もよろしくお祈い致します。

卓話 米山奨学セミナーに参加して

よねやま奨学担当

藤 喜代司 会員

8月25日会場のある辻堂も連日34、5度でうだっておりました。三崎からは時間がかかり食事の時間も入れると片道3時間くらいかかりますでもショッピングモールも整って広々で三崎港に駅が前もってしっかり構図を検討していただきたいなど思ったりしましたが今日は暑いので居眠りなど出来ないと思い会場に望みました。時間どうり始ったセミナーは米山奨学副委員長の挨拶の中で8月の6日、9日、15日と大変な日々の中での平和がカケハシの大事な中身と思うのお話はスピーディーながら重みを感じた。また出席者はみんな呼んで一人ひとり照会してくれとなりの人が誰か分かってよかった。私も呼ばれて立ち上がり頭を下げた。

脇ガバナー、澤田学友委員長各挨拶の後一番知っている小沢理事長の講演で『米山50周年の流れとその成果』というテーマで苦勞で多難だったことを振り返りお話いただきました。米山梅吉氏はお金があってやってきたのではなく皆様の浄財でやっていることで協力なくして出来ないことだ基金が集まらなかったとき、奨学生がたくさん来た時基金のバランスがうまくいかなかったときの苦勞も話してくれました。ですが熱弁も少しお疲れのようで後に控えていた後援者のモンゴルから来た女性



のよねやま親善大使エンフボルト・ボロルトヤさんに後お祈いと話したようでした。エンフボルト・ボロルトヤさんは片目に眼帯をしていてその理由を聞いたかったが誰も聞けなかった。が山形大学に行かせてもらった事、モンゴルの人口は350万から400万人でその6割が39歳以下で若者の多い国だ、学習熱も強いと私も行った事の有る水平線まで星の輝くコビ砂漠の有る国を語ってくれました。そして最後に資金推薦委員長塚原さんより

13万から9万人に減ったが奨学生は寄付学に比例している今は、会員の増強と一人当たり22,632円をあらためてお祈いしますとってセミナーは終了した。

よねやま担当ではありますがこれをどうするか考えたらきりが無いのですが、チリも積もれば山となる事と地域の盛り上げをどうするか会員の増強も含めていく事と無理は避ける事かもしれないと思ひ報告は終わります。

平成30年9月7日